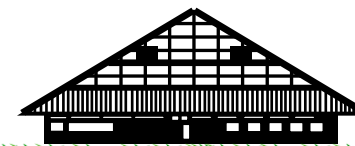


＼ウチとマチをつなぐ**散居村**型モビリティ／
チョイソコとなみの取組みについて



砺波市の特徴

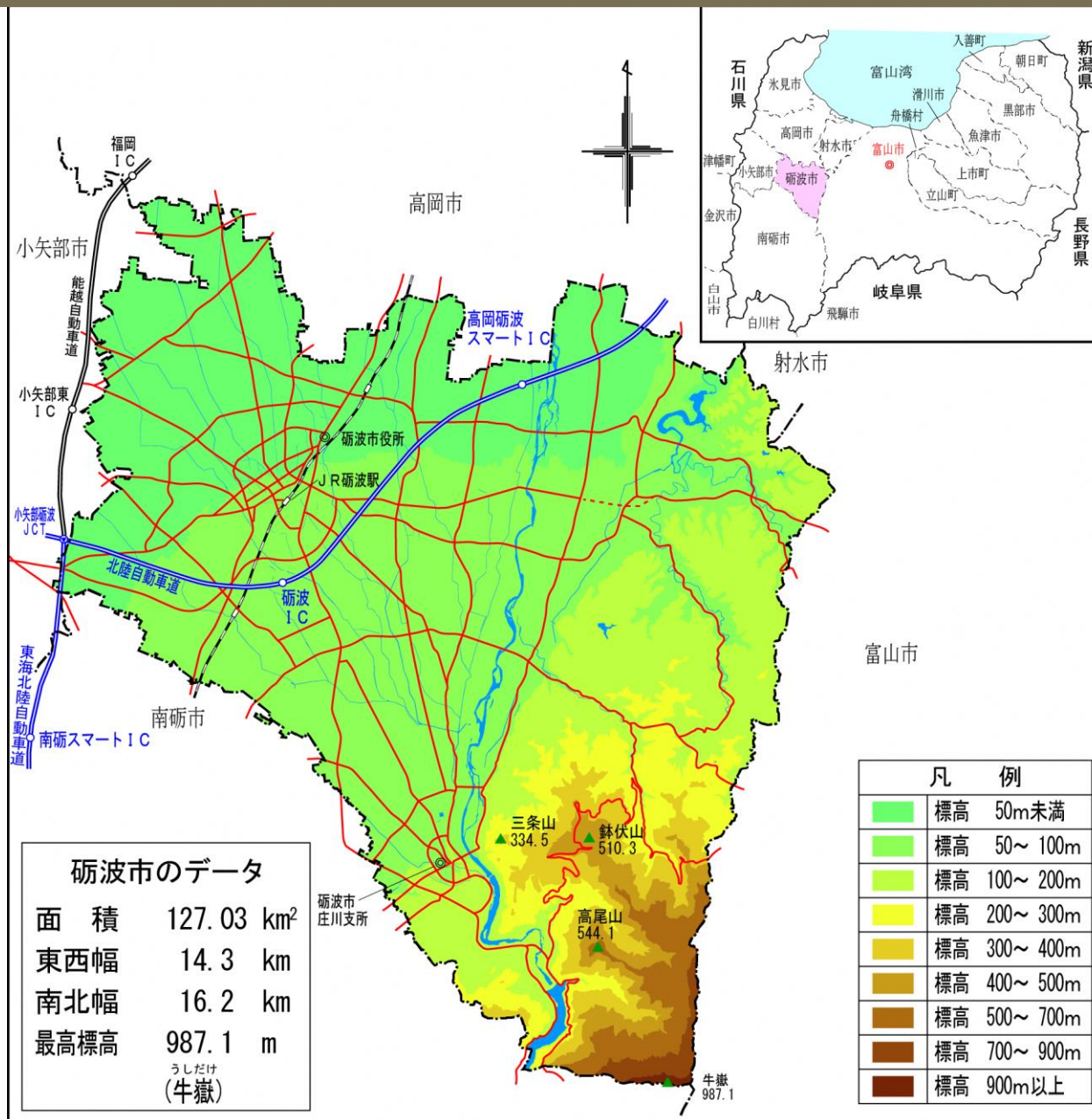
散居村（散村）

→市街地以外は、広範囲にわたって低密度

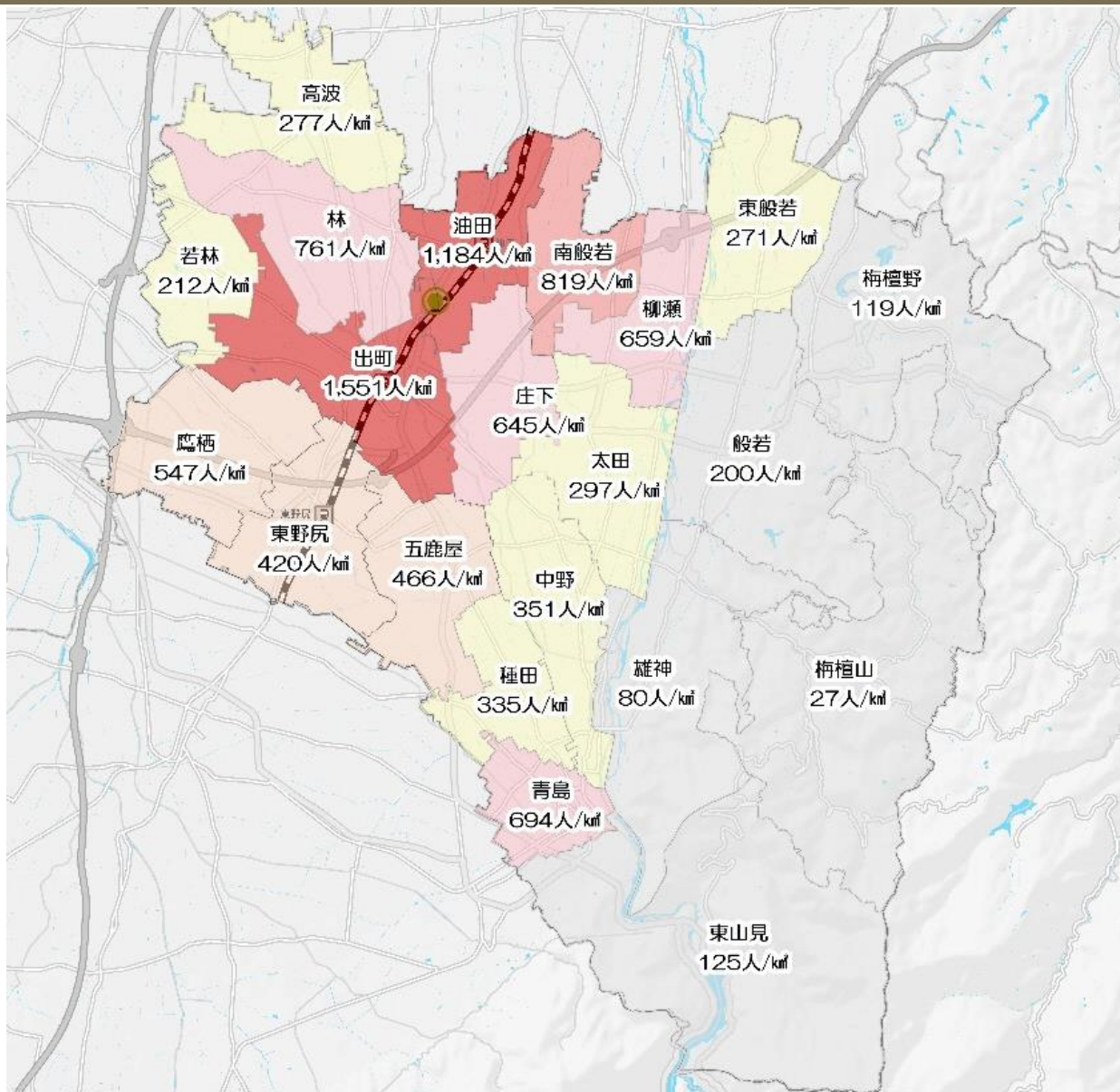
→バス停への距離が遠い



砺波市の特徴



砺波市の特徴



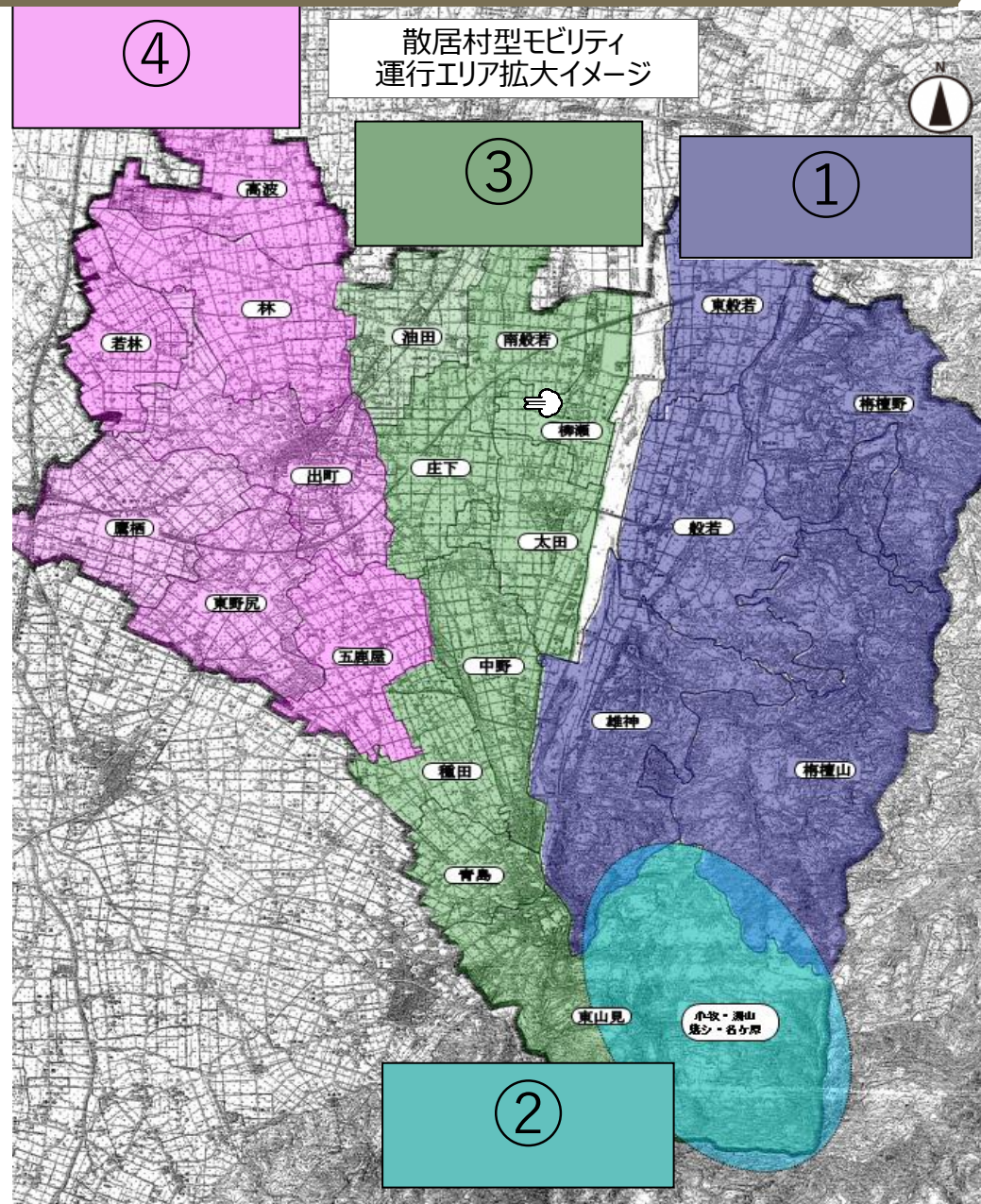
地区別人口密度 (令和3年)

出典：
令和2年度版「統計となみ」



デマンド型交通 市内全域化の経過

- ①平成29年10月～
「愛のりくん」として運行開始
- ②令和2年10月～
「愛のりくん」のエリア拡大
- ③令和4年10月～
「チョイソコとなみ」として運行開始
(「愛のりくん」から名称変更)
- ④令和5年10月～
「チョイソコとなみ」を
市内全域へ拡大



チョイソコとなみの利用方法（パンフレットで説明）

ウチとマチをつなぐ
散居村型モビリティ

チョイとソコまで、ごいっしょに

チョイソコ となみ

会員登録制
無料

**乗り合いで
ご希望の停留所へ**
月～土：9:00-16:00

電話受付
電話：8:30-15:00

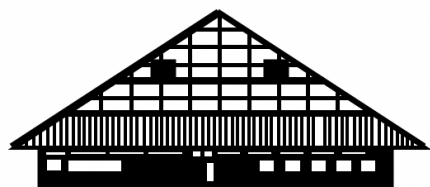
¥ 運賃
500円/回(片道)
小学生～高齢者・半額
未就学児無料

 砺波市

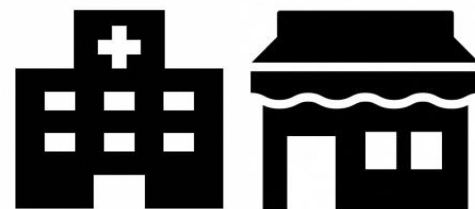


チョイソコとなみの特徴

- ①「自宅」から、目的地（指定停留所）へ直接移動できる
（※デマンド型交通で多いのは、バス停などの停留所間の移動）



自宅



病院、店舗など

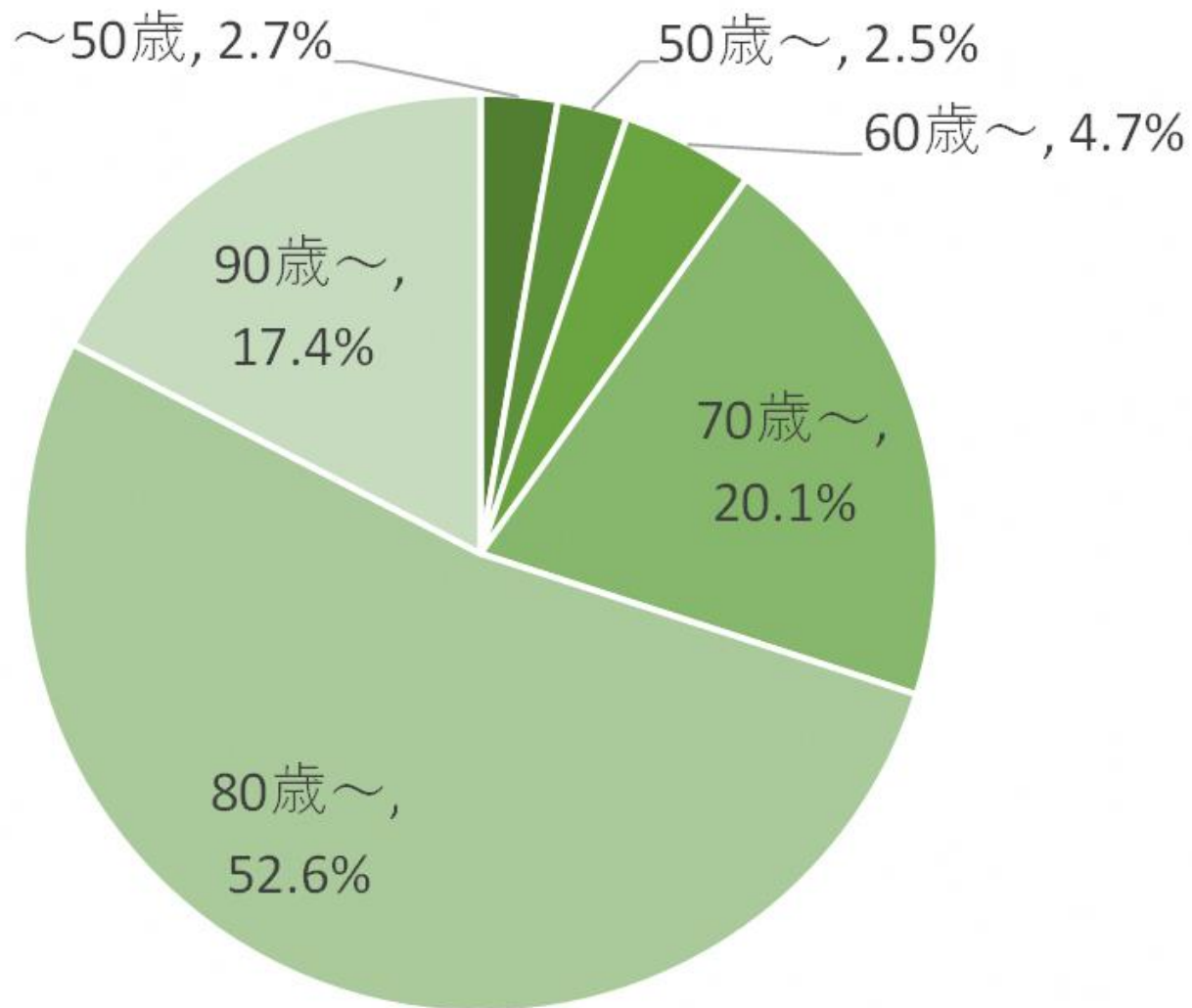
- ②チョイソコとなみに協賛していただいた店舗などを停留所として追加
（ウチマチサポーターズ制度）

R 5. 10～ ウチマチサポーターズ制度開始
1年間は協賛金無料として実施

R 6. 10～ 協賛金の有料化を実施

チョコイソコとなみ利用状況

年代別 利用者内訳



チョイソコとなみ利用状況

目的地の分類別内訳

